

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 6月19日
作成者: 臼井

会議名: 第3回守山まるごと活性化プランBプロジェクト会議

日時: 平成30年6月19日(火)午後7時30分から

場所: 守山会館2階図書室

出席者: 田中代表、杉本副代表、小島副代表、中野、伴野、磯、今井、竹中

出席者(行政): 守山会館 田中館長、臼井

使用資料: ガイドブック試案、カレンダー一案

議題

1. ガイドブックについて
2. 2019年カレンダーについて
3. その他

会議要旨

内容

1. ガイドブックについて

・前回の会議で出た意見をもとに、杉本副代表がたたき台を作成。それをもって吉身学区と打ち合わせを行った。

→吉身学区からは特段意見は無し。

・吉身学区では先週会議が行われ、こちらが提示したたたき台をもとに協議が行われた。

→委員からは意見なし。ただし、こちらが伝えていた「ガイドブック作製は吉身主導で」との認識は無い模様。

・写真撮影をお願いする大谷さんには杉本副代表から説明済み。「頼まれたら引き受けます」との返事をもっている。

【意見等】

・マップ作製の段階から、「ガイドブック作製は吉身主導で」と伝えていたはず。打ち合わせの際にもそのことは確認している。

・こちらが示した案はあくまでたたき台であり、意見なしではなく、もっと精度を上げてもらいたい。

・紹介箇所の中には、守山学区の者しか詳しくない所もあり、そういう所の紹介原稿の執筆には協力するが、基本的には吉身学区で執筆してもらいたい。

・紹介項目についても、執筆者が書きやすいようにすべきであり、吉身学区で考えるべきである。

・もう一度吉身学区と調整が必要。

2. カレンダーについて

・マップを中央に配置し、周りに毎月の日付を載せる形の一枚物のカレンダーを作製する。

・次回会議にてデザイン等を協議する。

3. その他

●マップの配布について

・配付数は6月1日時点でおおよそ1000部。

・今後も在庫をみつつ、ガイドブックの配布時にマップが無くならないように事務局にて調整。

●来年度以降の取組について

・市より、今年度で5年の節目を迎えるため、来年度以降どうするかについて各学区で考えてほしいと依頼があったため、本プロジェクトの意向をまとめる必要がある。

【意見等】

・そもそも市がこれまでの取組を評価し、続けるべきものと止めるべきものを判断すべきではないのか。

・市が示す予算では、これまで行ってきた取組は実施できない。

・本プロジェクトでは年度ごとに事業をやりきっているのだから、継続すべきものと言われると難しい。5年をめどに終了してもよい。

・他のプロジェクトとの統廃合や、まるごと以外の取組との連携も選択肢の一つである。

決定事項

- ・ガイドブックについて、吉身学区と再調整する。
- ・次回会議 平成30年7月24日(火)午後7時30分から

次回以降について

- ・ガイドブックについて、カレンダーについて